

【FT-eグripper】 電動グripperの未来を拓く、新発想の直動ガイド登場。

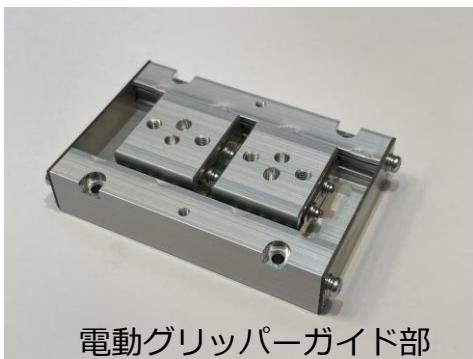
カーボンニュートラル時代へ。工場の『脱・空圧』、コストで諦めていませんか？

省電力化、CO2削減が求められる今、生産現場ではコンプレッサーの非効率性が見直され、あらゆる機器の電動化が進んでいます。

しかし、ロボットハンドやグripperの電動化には、従来のミニチュアリニアガイドに起因する「高コスト」という大きな壁がありました。

その課題、エフティーエンジニアリングが解決します。

特殊圧延レール × アルミ押出材が生んだ、画期的な低コスト・軽量直動ガイド=FT-eグripper



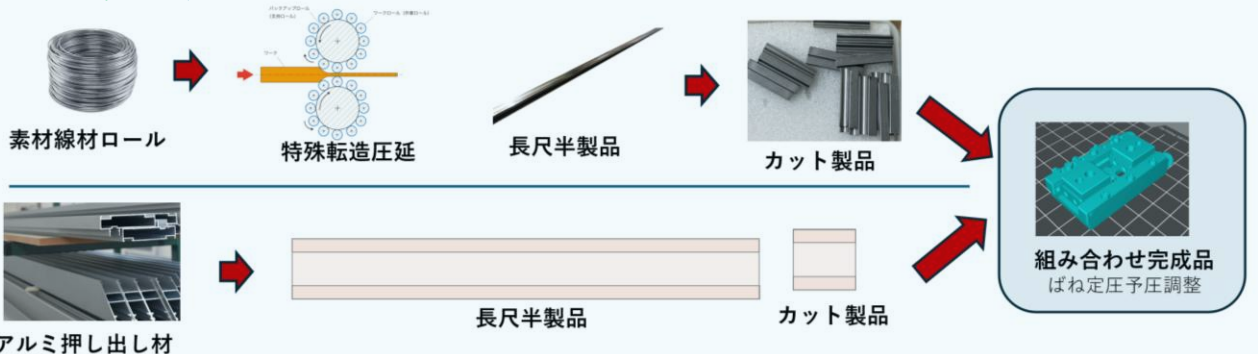
レール幅種類

PSXS 3.175mm
PSXU 4.5mm
PSXA 6.35mm
PSXC 9.525mm
PSXD 12.7mm

リニアレールのみの供給も可能です



FT-eグripper製造フロー



当社は、これまで切削加工が常識だった転動体軌道レールに「特殊圧延製法」を、ハウジングやスライダーに「アルミニウム押出材」を採用。

製造プロセスを根本から見直すことで、性能・精度を維持しながら、劇的なコストダウンと軽量化を両立する、全く新しい直動ガイドを開発しました。

FT-eグリッパーは貴社の製品に、5つの革新的メリットを提供します。

1. 圧倒的なコストパフォーマンス
- 製造コストを大幅に削減。電動グリッパーの価格競争力を飛躍的に高めます。
2. 大幅な軽量化を実現
- 比重の重い鋼材の使用を最小限に。ロボットアーム先端の軽量化に貢献し、可搬重量や動作速度の向上を実現します。
3. 高精度・スムーズな動作
- 有限ストローク方式で転動体通過振動を排除。さらに**特殊ばねによる定圧予圧方式**で、常に内部隙間（ゼロクリアランス）のない精密な動作を保証します。
4. 高剛性・高把持力
- 従来品より大径のボールを使用可能。同サイズでも把持力を大幅に向上でき、ばね圧の変更による剛性調整も可能です。
5. 比類なき、設計自由度
- お客様の製品に合わせて、アルミ本体を最適な形状で設計・提供します。
「直動ガイド付帯ボディ」として予圧調整済みで納品するため、モーターとギアを組み込むだけで完成品を構築でき、**開発・製造工数を大幅に削減**します。

豊富な製品ラインナップと幅広い応用分野

小ストロークで精密な動作が求められるあらゆるシーンで活躍します。

シリーズ名	レール高さ	使用ボール径	接触方式	特徴
PSXS	3.175mm	2mm	4点接触	超小型・省スペースに最適
PSXA	6.35mm	4mm	4点接触	標準モデル・汎用性が高い
PSXC	9.525mm	6.35mm	4点接触	高負荷・高剛性
PSXD	12.7mm	9.525mm	4点接触	超高負荷・高剛性
クロス ローラー	8mm 13mm 20mm	円筒ころ	クロス ローラー	保持器付き高剛性

その他のサイズもあります。

・FT-eグリッパーの主な応用分野


✔ 電動ロボットハンド、チャック、グリッパー

✔ 半導体製造装置（搬送、位置決めユニット）

✔ 各種FA省力化設備

✔ 医療・検査装置

✔ 単軸ロボット、アクチュエーター



*レール長、動作ストロークは自由に設定可能です。

まずはお客様の「構想」をお聞かせください。私たちは単なる部品メーカーではありません。
お客様の製品開発を加速させる、技術パートナーです。
形状設計、技術検討、共同開発のご相談から、喜んで承ります。

お問い合わせ先



FT Engineering



エフティーエンジニアリング株式会社
<https://ftengineering.jp/>



株式会社ファイブ・テック

製造元・販売窓口
株式会社ファイブ・テック